


(1) - ① 青森市

対象地域	青森市	実施主体	青森市
目的・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・積雪寒冷地における電動バス実用化に向けた課題の抽出と解決方策の検討 ・冬期間のEV 走行特性（暖房使用時の走行距離）および充電器（EV 搭載電池）特性を検証し、積雪寒冷地に即した充電電池の選択及び配置について検証 		
取組内容	<p>環境対応車を活用した青森市の取組み</p> <p>①電動バス運行に関する実証実験の概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※検証する視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 航続距離と充電設置の配置基準・運用方法 2. 充電装置の設置が人に及ぼす影響把握 3. 運転士による充電操作の負担影響 4. 既存の公共交通機関・システム等の親和性把握 5. 空調（特に暖房）による走行距離低下の把握 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※検証のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒冷地におけるプラグイン方式の車両性能、充電性能 ・寒冷地における暖房性能、暖房が走行に与える影響 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※実験概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラグイン方式におけるバス待ち時の印象（圧迫感、不安感等） 歩道通行上の支障、景観上の支障、安全上の支障 【歩行者・自転車等へのアンケート調査】 ・正着に要求される運転技術、給電時における運転士の負担、運用上の課題【運転士等ヒア】 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※実施機関</p> <p>3月中旬の4日間</p> </div> <p style="text-align: center;">図 青森市における電動バス運行実証実験の概要</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p style="text-align: center;">図 実証実験で使用する電気バスデザイン²⁾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動バス運行において想定される課題としては、航続距離の延伸と充電環境の整備が最も大きな課題 ・特に積雪寒冷地においては、冬期間の暖房を確保しながら航続距離を延伸するためには、暖房システムや空調などの更なる技術革新が求められている。 ・積雪寒冷地における電動バス実用化に向けた課題の抽出と解決方策の検討のために実施する予定 		

	<p>②駐車場等への充電施設の適切な設置・配置に関する実証実験の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「EV・PHV タウン」として選定 ・電気自動車の普及のための充電インフラを 2013 年までに青森県内に急速充電器 10 基、中速・普通充電器 100 基の整備と電気自動車等普及台数 1,000 台を目標に掲げ、平成 22 年 12 月現在で充電インフラが普通スタンド 2 台とコンセント提供 51 箇所の民間施設等で整備され、既に一般に開放されるなど電気自動車の普及促進に努めている。 ・本実証実験では、冬期間の EV 走行特性（暖房使用時の走行距離）および充電器（EV 搭載電池）特性を検証し、積雪寒冷地に即した充電池の選択及び配置について検証し、積雪寒冷地モデルを検討する。 <div data-bbox="593 757 1259 909" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※検証のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪寒冷地におけるEVの適合性の検証 ・観光利用等の比較的長距離を移動する場合の充電等の検証 ・「道の駅」における充電施設の運用 </div> <div data-bbox="593 920 1259 1335" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※実験概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋期実験：11月から12月の土日祝日（計11日間） ・冬期実験：1月から2月の土日祝日（計9日間） ・EVシェアリング走行実験を実施し、充電施設（急速、普通、簡易）の降雪時、積雪時における運用（充電作業）を検証 ・日帰りモデル観光ルートに合わせ計9地点11箇所（道の駅など）に簡易充電器を設置 ・実験車両は三菱アイミーブ3台へ走行ログ記録用のGPSロガを搭載し、記録された走行ログから走行ルート、走行距離、充電施設への立ち寄り時間等の情報を解析 ・参加モニターへ、乗車時刻と走行距離メーター、降車時刻と走行距離に関するアンケート実施 </div> <div data-bbox="593 1352 1259 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> <p style="text-align: center;">充電施設設置に関する実証実験の概要</p>
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・航続距離の延伸と充電環境の整備 ・購入価格が高い。 ・暖房を使用すると予想以上に早く電池切れが発生するの可能性がある。
<p>出典</p>	<p>1)「特集 環境対応車（電気自動車等）を活用したまちづくり」『新都市』、Vol.65、No.1（2011年）</p> <p>2) 電動バス運行に関する実証実験について</p> <p>www.city.aomori.aomori.jp/download.rbz?cmd=50&cd=9293&tg=10</p>